

STATURE

Addin機能 (DLLファイル) のインストール手順

**KKEより、DLLファイルを受領した際に、
本手順に従い、STATUREにDLLファイルを登録(新規・更新)してください。**

<お願い>

- ✓ この資料には、弊社のノウハウ等が含まれておりますので、お取り扱いには十分ご留意願います。
- ✓ この資料およびその内容を弊社に無断で、転用すること、第三者へ開示・使用させること等は、固くお断り申し上げます。

2021年4月

株式会社 構造計画研究所



インストール手順（新規・更新）

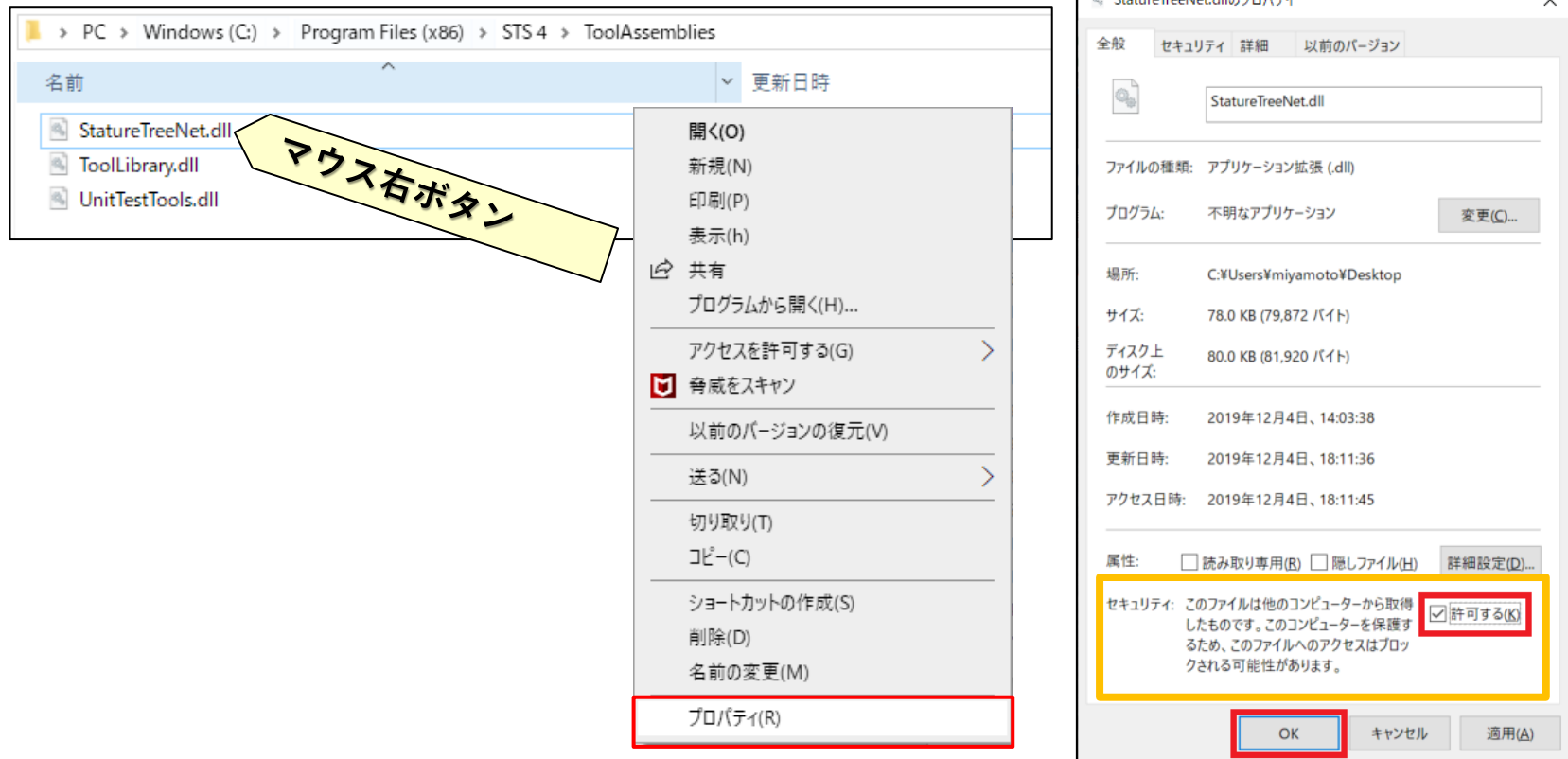
下記の手順にてインストールを行います。新規インストール、更新ともに同じ手順で行います。

- ① STSへDLLをインストール
- ② (推奨)STATUSEの接続ユーザがないことを確認
- ③ STATUSEのサービス(Tomcat)を停止
- ④ STATUSEへDLLをインストール
- ⑤ STATUSEのサービス(Tomcat)を再始動
- ⑥ (更新の場合)スタディを開いて確認

次頁以降に各手順の操作例を記載します。

(インストール準備)DLLのセキュリティ解除

弊社送付(ダウンロードなど)の全てのDLLファイルについて、プロパティ(マウス右ボタンクリック)を開き、セキュリティの許可を実施します。(セキュリティが表示されていない場合は不要です)

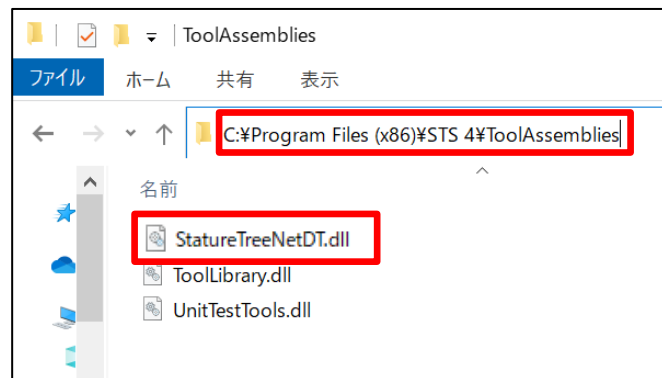


① STSへのインストール方法

STSを起動するPCにて、起動前に当アドイン(DLLファイル)を所定のフォルダに配置します。更新の場合はファイルを上書きします。

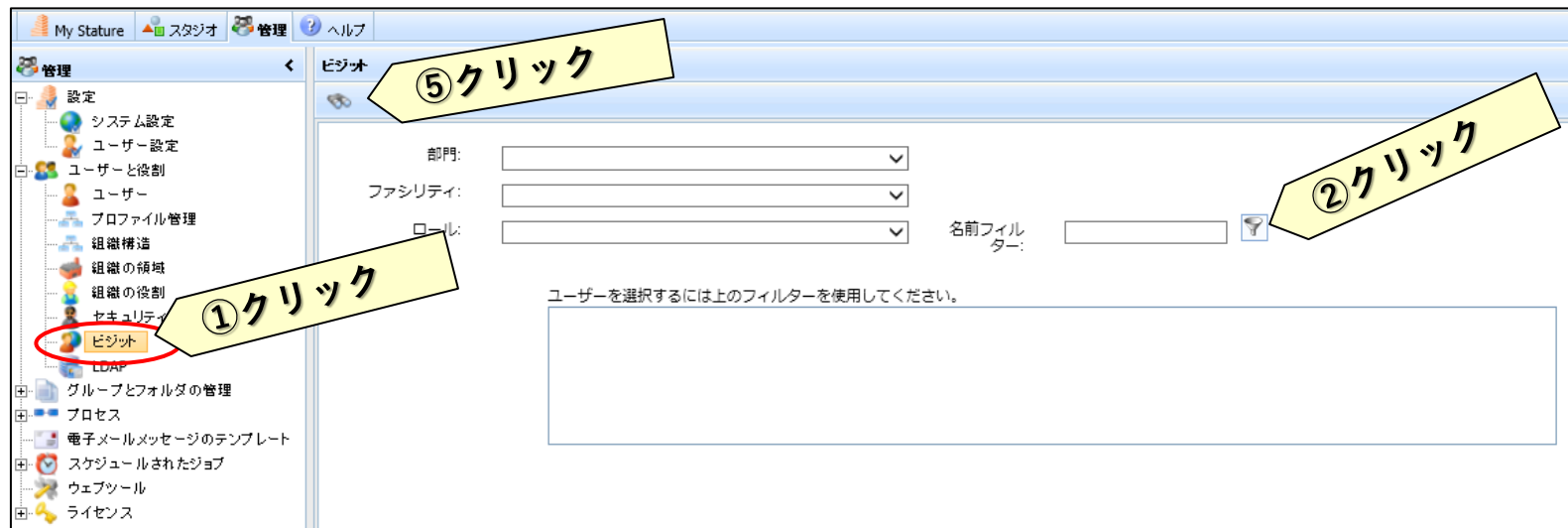
〈STSインストールフォルダ〉¥ToolAssemblies¥ StatureTreeNetDT.dll

〈STSインストールフォルダ〉を既定値から変更していない場合、
C:¥Program Files (x86)¥STS 4¥ToolAssemblies

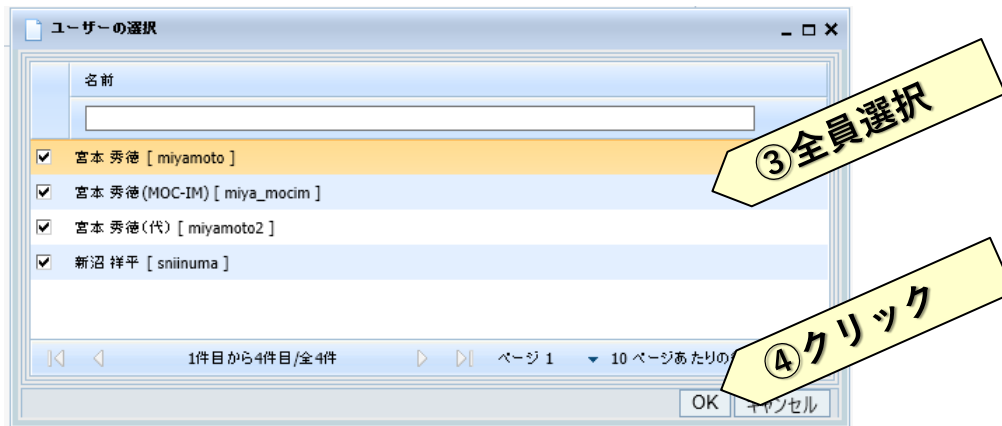


② STATUREの接続ユーザの確認方法

(1) STATUREへログインし下記のメニューに移動し、名前フィルタ欄のボタンをクリック



(2) ユーザを全員選択しOKをクリック、上記の検索(双眼鏡アイコン)ボタンをクリック



② STATUREの接続ユーザの確認方法

(3) 「訪問状態」のフィルタを「アクティブ」に指定。

ビジュ

部門:
ファシリティ:
ロール: 名前フィルタ:

ユーザーを選択するには上のフィルターを使用してください。

宮本 秀徳 [miyamoto]
宮本 秀徳(MOC-IM) [miya_mocim]
宮本 秀徳 (代) [miyamoto2]
新沼 祥平 [sniinumma]

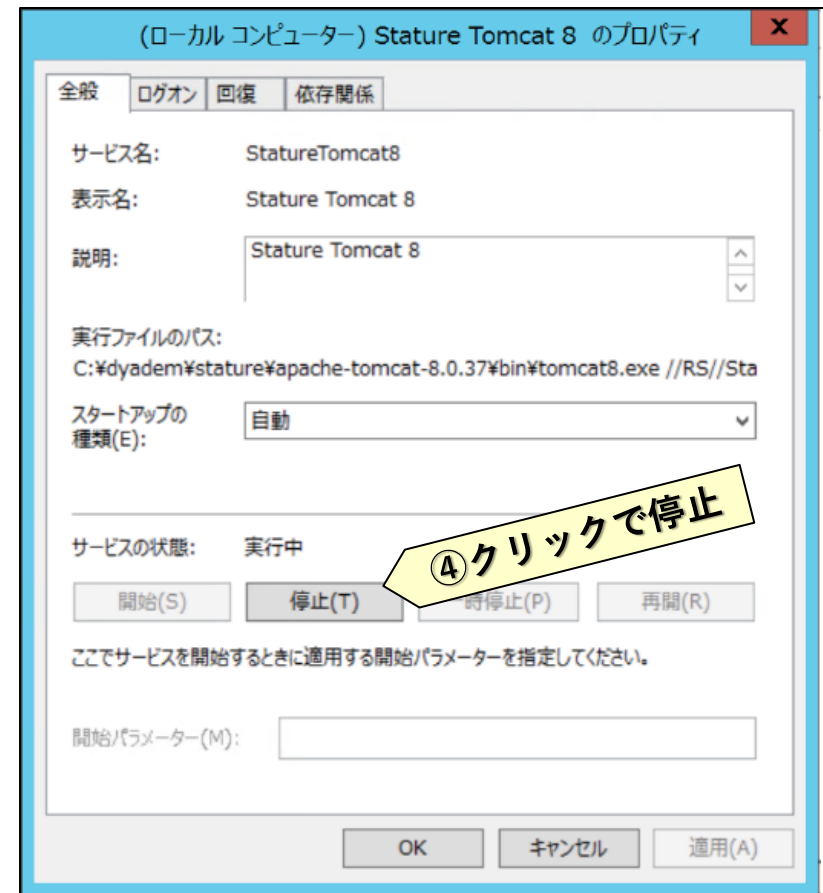
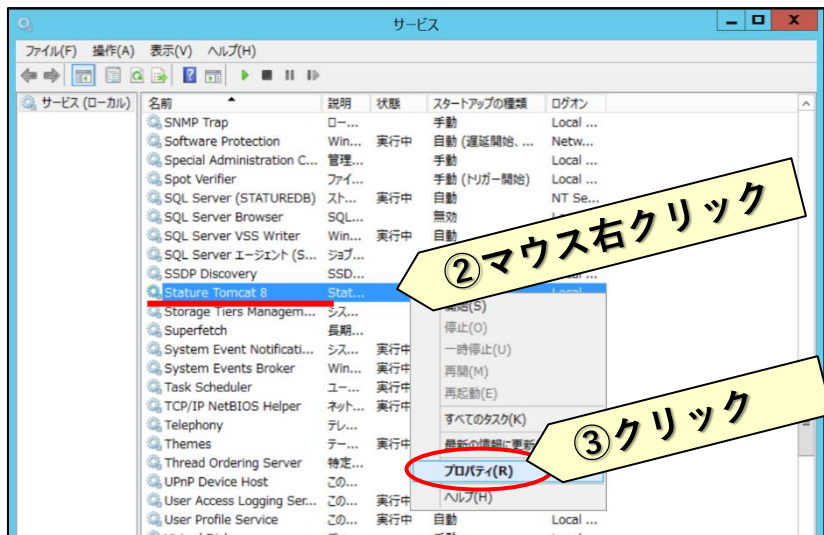
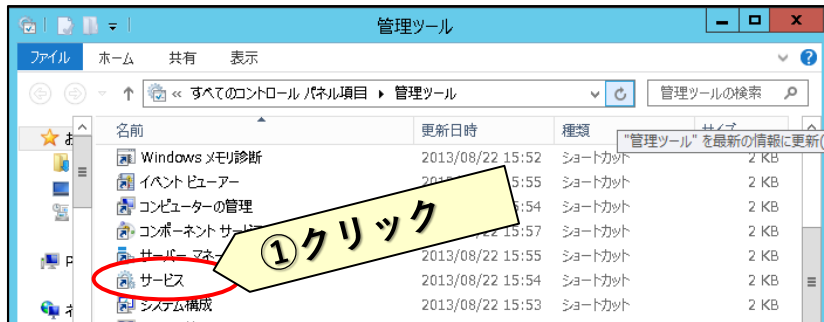
ビジュ Id	訪問状態	ユーザログインId	サーバー IP	クライアント IP	開始日
1000172000	アクティブ	miyamoto	10.66.255.75	0:0:0:0:0:0:1	2019/11/13 11:34

現在接続中のアカウントが表示されます。
自身の接続以外に存在しないことを確認します。

③STATUREサービスの停止方法

<STATUREのサーバー上で操作します>

STATUREサービスのプロパティ画面で、停止操作を行います。



④ STATUREへのDLLインストール方法

<ここからはSTATUREのサーバー上で操作します>

(1) セキュリティ許可を行ったDLLファイルを下記のフォルダにコピーします。

(既にフォルダ内にDLLファイルが存在していた場合は、予め全て消去してください。)

各社のSTATUREのインストールフォルダ

dllというフォルダが存在しない場合は新規作成してください。



名前	更新日時	種類	サイズ
StatureTreeNet.dll	2019/11/11 17:29	アプリケーション拡張	69 KB

①各DLLをコピー

※注意！※<STATUREのインストールフォルダについて>

STATURERのバージョンアップをされている場合、本DLLのインストール先は、

必ず最新バージョンのインストールフォルダ
に実施してください。

④ STATUREへのDLLインストール方法

(2) コマンドプロンプトを起動して、下記のコマンド（赤枠部）を入力します。

```
コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.18362.449]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Users\miyamoto>C:
C:\Users\miyamoto>cd C:\dyadem\Stature\stature\utilities\assemblyRegistration
C:\dyadem\Stature\stature\utilities\assemblyRegistration>register_dlls.bat dll
```

①入力+Enter

②入力+Enter

④入力+Enter

③フォルダ移動を確認

- ① お客様のStatureのインストールドライブを入力し、Enter
- ② お客様のStatureのインストールパス(青枠)+"¥stature¥utilities¥assemblyRegistration"と入力し、Enter
- ③ ②で入力したフォルダに移動していることを確認
- ④ "register_dlls.bat dll"と入力し、Enter

④ STATUREへのDLLインストール方法

(3) コマンド実行後、下記と同様の画面が表示されたことを確認します。

```
C:\Sphera\Stature4700\stature\utilities\assemblyRegistration>register_dlls.bat dll
StatureTreeNet.dll

Performing Tool Registration

Registering Tool (StatureTreeNet.dll)
  Current:    dll
  DLL:        "dll\StatureTreeNet.dll"

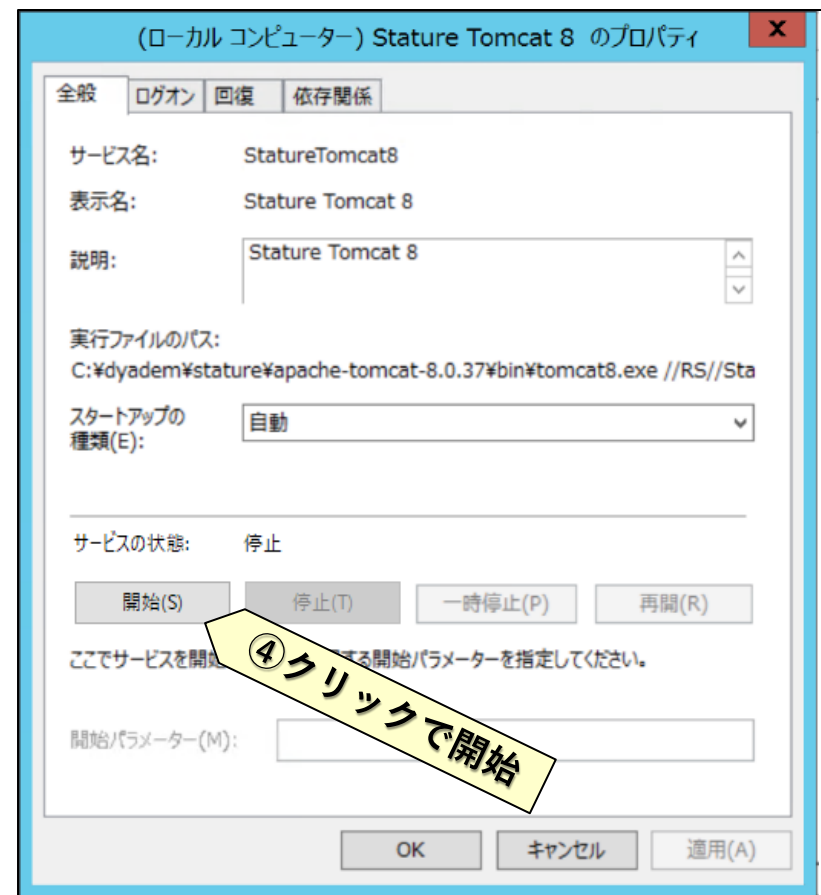
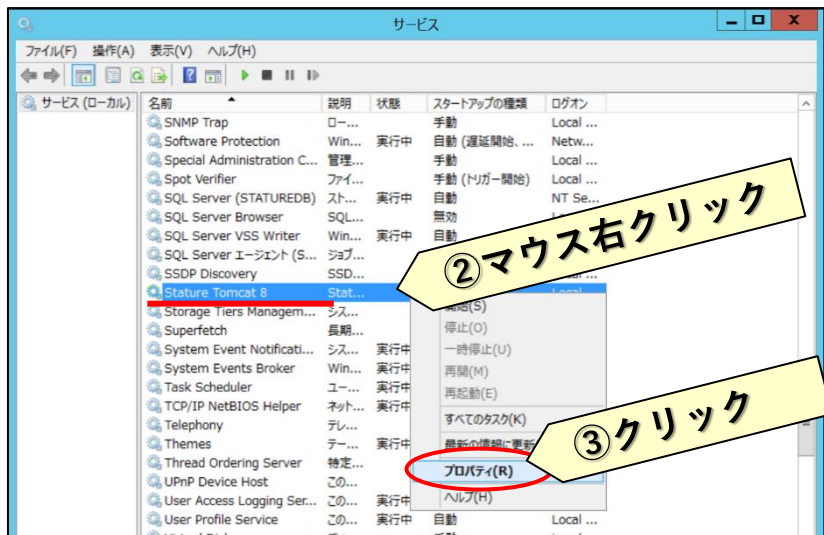
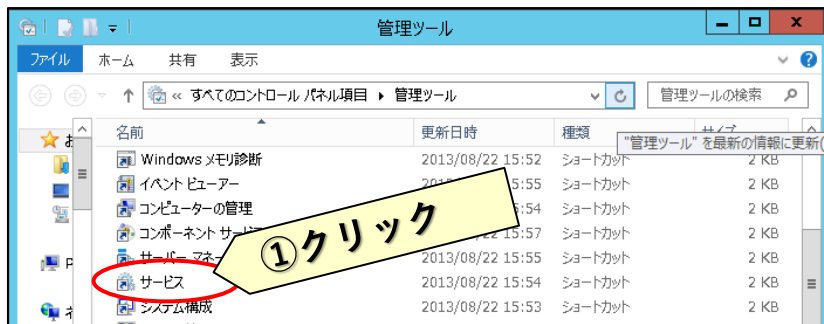
Command: "RegisterAssembly.exe" "C:\Sphera\Stature4700\stature\utilities\assemblyRegistration\..\Yearstaging\stature\p
roweb\uicontrols" "DependentAssembliesRegistry.xml" "dll\StatureTreeNet.dll" 1 "toolassemblies"
Return code: 0
    1 個のファイルをコピーしました。
    1 個のファイルをコピーしました。

C:\Sphera\Stature4700\stature\utilities\assemblyRegistration>
```

⑤STATUREサービスの再開方法

<STATUREのサーバー上で操作します>

STATUREサービスのプロパティ画面で、開始操作を行います。



⑥ (更新の場合) スタディを開いて確認

Addinを利用するスタディを開き、Addinを実行し更新が反映されていることを確認します。もし反映されていない場合は下記を確認して下さい。

1. STATUREからログアウト
2. クライアントPCのSTATUREキャッシュフォルダにある、サーバへインストールしたDLLファイルと同名のファイルを削除
3. 再度STATUREへログインし、スタディを開いて反映を確認

〈STATUREキャッシュフォルダ〉

C:\Users¥<Windowsアカウント名>¥StatureUIControls¥DependentAssemblies¥ToolAssemblies